

広報

常陸大宮

2025

9

No.252

日本最古の組立式舞台
6年ぶりに幕が上がる。

特集

西塩子の回り舞台

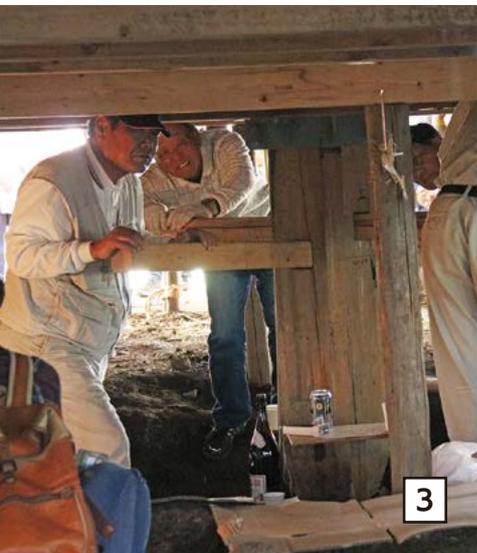
【表紙】日本最古の組立式農村歌舞伎舞台である「西塩子の回り舞台」。10月25日、6年ぶりに復活します。今月号では、西塩子の回り舞台の価値や魅力を伝えるとともに、開催の中心である「西塩子の回り舞台保存会」、それを支える「西塩子の回り舞台第8回定期公演運営委員会」、毎回人気を博している「こども歌舞伎」で舞台上がる大宮北小学校3・4年生の準備や練習の様子をご紹介します。(写真：平成28年撮影)



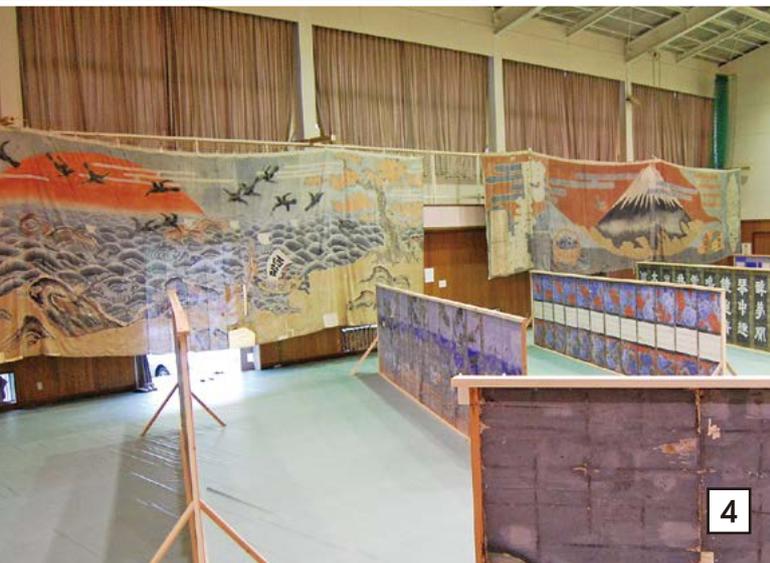
1



2



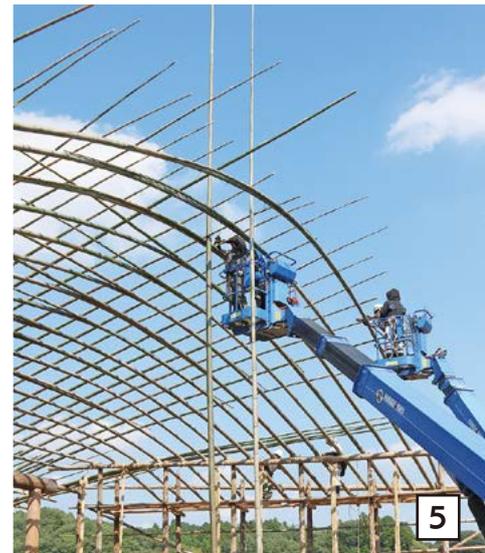
3



4

特集

西塩子の回り舞台の



5



6

現存する日本最古の組立式農村歌舞伎舞台である「西塩子の回り舞台」。200年もの間、塩田地区に受け継がれてきた歴史ある文化財で、茨城県指定有形民俗文化財にもなっています。

「組立式」の名の通り、公演の度に舞台を一から組み立てるのが特徴の一つです。江戸時代後期から、稲刈りが終わった後、1か月ほどかけて、舞台に使う木材や竹の用意から始まり、麦をまく前の畑を借りて舞台を組み立て、歌舞伎などの娯楽を楽



ちようちん
 ①表紙の提灯が夜空に輝く光景も一興ですが、日中は、舞台の精巧さや、古くから残る道具の数々をよく見るすることができます。公演には毎回約3,000人が訪れ、タイミングによっては立ち見客が出るほど観客が集まります。

②③舞台は2段になっていおり、2段目に床とフスマが回転し、舞台裏から役者が登場する「回り舞台」があります。実は、舞台の下に4人の男性が待機し、合図が出ると、力を合わせて軸を押し回しています。

④「第23回国民文化祭いばらき2008」では、回り舞台が娯楽であった江戸時代から残るフスマや大幕の数々を展示しました。当時から残る大道具・小道具のほとんどは常陸大宮市歴史民俗資料館に保存されていますが、大幕は、現代の定期公演でも使われています。

⑤象徴的な大きな屋根は、市内の竹を公演の度に切り出して組み立てます。舞台と水平方向に組まれる竹は、2本の竹を合わせて長さを出し、垂直方向に組まれる竹は、1本だけで長さ・太さが十分なものを選びます。

⑥公演の約2週間前から会場近くや国道293号沿いにのぼりが並びます。のぼりの支柱にも市内の竹を使っています。

⑦⑧演目の中でも観客の数が最大になり、多くのおひねりが飛ぶ大宮北小学校3・4年生の「こども歌舞伎」。夏休み明けから練習を重ね、大人にも引けを取らない演技を見せます。

⑨西塩子の回り舞台保存会のメンバーが自分たちでも芝居をしたいと立ち上げた「西若座」の公演。毎公演で大トリを務めています。舞台組立ての合間をぬって、県外の師に指導を仰ぎ、本番には公演の最後にふさわしい演技で会場を沸かせます。

①③⑨：平成28年撮影。②⑥⑦⑧：令和元年撮影。④：平成20年撮影。⑤：令和7年撮影

しました。その後、跡形もなく解体され、また次の公演時に組み立てて…を繰り返すのが「組立式舞台」です。

そして「農村歌舞伎」の名は、村に来る人形浄瑠璃や歌舞伎の興行を見るだけではならず、農民たちが、自ら舞台に立って芝居をすることから来ています。今も、日本の中で「農村歌舞伎」の伝統はありますが、そのほとんどが常設舞台のため、西塩子の回り舞台は全国的にも珍しいものと言えます。

舞台は昭和20年ごろまで組み立てられていましたが、その後、本格的な組立ては行われず、舞台の材料や道具は倉に納められたままになっていました。そんな中、平成3年度に大宮町歴史民俗資料館が調査を実施し、平成9年の復活に至りました。平成13年には「第1回定期公演」と題し、以降、ほぼ3年ごとに舞台を組み立て、公演を行っています。

10月25日、前回の令和元年の公演から6年ぶりに、現存する最古の組立式舞台が復活します。

西塩子の

守る人々

西塩子の回り舞台保存会



▲ボランティアとして参加する大工に指示を出すのは西塩子の回り舞台保存会の大貫孝夫会長。舞台には設計図がなく、保存会の人々が持つ、地域に伝わる記憶と、平成9年の復活時に県外の組立式舞台の現場から学んだ知識が重要になります。(写真提供：西塩子の回り舞台第8回定期公演運営委員会)

「令和元年が最後になっていた定期公演。『このままでは舞台が眠ってしまう』と地域で話し合い、今回の復活を決めました」と第8回定期公演開催のきっかけを話すのは、西塩子の回り舞台保存会の大貫孝夫会長です。

昭和20年以降、舞台の組立てが行われなくなった後も、地域には西塩子の回り舞台の話が受け継がれていたといいます。「舞台の道具は年1回、虫干しをしていたので、存在は知っていました。昔は、公演の際、上京した親族にはがきを送り、それで帰省してきた親族を各家庭が盛大に迎えるとともに、舞台を楽しんでいたのです。また、組立ては行わずとも、フスマ

などの道具は、地区のカラオケ大会などで使うこともありましたが、大貫会長は話します。

地域で、「語り継がれるもの」であった西塩子の回り舞台が、再現に至ったきっかけは、平成3年の大宮町歴史民俗資料館の調査。「当時、資料館の職員が調査をして、竹ひごで模型も作って。さらに、試しに小学校の体育館で組み立ててみるかと話が進んでいきました。それがマスコミの目に留まったことで、存在が広く知られ、さまざまな支援を受けての復活につながりました」と大貫会長は話します。

そして今回の第8回定期公演では、運営委員会と力を合わせ、本

番に向けて着々と準備を進めています。準備の中で、特に大きな手助けとなったのは運営委員会の「人や資金を集める力」だと大貫会長。「運営委員会の人脈のおかげで、多くのボランティアが集まりました。特に、「竹を使った建築に携わりたい」と市内外の大工の方々から協力をいただいたのが、心強かったです」と話します。また、高齢化が進む保存会では、なかなか手が回らなかったインターネットを活用しての情報発信や資金集めの力も大きく、「全国へと風呂敷が大きく広がっていったのを感じています」と大貫会長は地域の伝統が外へと広がることへのうれしさを見せていました。



◀「辰ノ口さくら祭り」で辰ノ口区長に相談し、舞台の屋根に使用が決まった辰ノ口の竹を運ぶ様子。「真竹でこんなに太いのは初めて」と大貫会長。

▼舞台の組立てで課題の一つとなっていた高所作業。幅広くボランティアが集まったことで「縄で竹を結び前に針金で固定する」など工夫も生まれました。



回り舞台を

支える人々

西塩子の回り舞台第8回定期公演運営委員会



▲西塩子の回り舞台組立てボランティア活動初日である8月23日の様子。この日は100人を超えるボランティアが集まり、辰ノ口地区・門井地区の竹の切り出しや運搬、舞台の柱設置を行いました。

「初めて西塩子の回り舞台を見たときに、こんな素晴らしい美しい舞台を地域の皆さんが作って、そこで歌舞伎を上演されることに感動しました」と話すのは、西塩子の回り舞台第8回定期公演運営委員会の西野由希子委員長です。茨城大学人文社会科学部で教授を務める西野委員長は、常陸大宮市と茨城大学で結んだ「地域連携協定」がきっかけで、舞台の存在を知り、以降は、学生とともにさまざまな協力を行ってきました。一方で、西野委員長と同じく舞台に魅せられ、個々で舞台への協力を行ってきた人たちがいました。「これまで定期公演に向け、それぞれで保存会を支援していたのが今回

はまとめて、『運営委員会』として発足しました」と西野委員長はいいます。

運営委員会の活動の軸にあるのは「西塩子の回り舞台保存会のサポート」。舞台の中心である保存会の意向を最優先に考え、活動を行っているといいます。「会議開催やボランティアの募集など、事務局的部分を運営委員会では担っています。保存会の方々と話すと、『こういうこともやれるといいね』と話しながらも、手が足りず実現できないということも少なくありません。もしこちらができることがあればなるべくやります」と西野委員長はいいます。

そして、時には、運営委員会の

アイデアで新たな風を吹き込みます。前回公演からクラウドファンディング（インターネット上で不特定多数の人から資金を募る仕組み）を始め、今回の公演に対しては、170万円を超える支援が集まりました。

インタビューの結びに西野委員長は、「今回、運営委員会としてまとめ、委員それぞれが持っているネットワークによって、東京の若者や大工などの専門職の方ともつながりができました。そして、運営委員会と名前がついたことで、これまで以上にボランティアや西塩子の回り舞台に興味を持ってくれる人の輪が広がったのがうれしいです」と話してくれました。

▶今回、運営委員会として特に力を入れているのが、各作業の撮影です。大きな屋根の骨組を縄で結ぶ様子など、次回につなげるために、詳細に記録しているそう。

▼大貫保存会会長（右）と話す西野委員長（中央）。ボランティアにできることを保存会に確認したり、外部と保存会をつなげることも運営委員会の役割です。



伝統に 挑む



大宮北小学校3・4年生 こども歌舞伎

観客動員数が最大になり、おひねりの雨が降る、西塩子の回り舞台のプログラムで一番の人気を誇るこども歌舞伎。大宮北小学校の4年生がメインで役を張り、3年生が支えています。今年は、4年生7人、3年生10人が伝統芸能に挑戦します。こども歌舞伎は、毎年11月に行われる北小学校の行事「北小祭」でも3・4年生が披露しており、恒例行事となっています。

子どもたちが披露する演目は、四季の遊びの面白さを表現する「常磐津 子宝三番叟」と「白浪五人男」の稲瀬川勢揃いの場面で、捕手（現代でいう警察官）を前に自分の来歴を七五調の名ぜりふで語

る盗賊団の姿を演じます。

第8回定期公演に向け、練習が始まったのは、西塩子の回り舞台本番まで2か月を切った9月3日のこと。練習開始前、子どもたちは正座で姿勢を正して講師を待ちます。講師が来ると「よろしくお願ひします」と全員がきれいにそろった礼をして練習が始まります。その姿から子どもたちの緊張と真剣さが伝わります。

舞台に立つ際の基本である発声練習を行ったあと、担当する演目ごとに分かれて稽古を行います。「常磐津 子宝三番叟」の練習では浴衣を身にまとい、歩き方など所作を学ぶところからスタート。謡の練習では、三味線の音とせりふ

の細かいタイミングを合わせます。「白浪五人男」の練習では、傘や十手の立ち回り、歌舞伎ならではの「見得」を切る演技を身に付けていきます。

普段、触れる機会の少ない、日本の伝統芸能。どの役でも覚えることはたくさんあります。始まったばかりの稽古ではまだまだ手探りな様子の子もたちですが、休み時間には、体育館を駆け回る元気な姿や、台本を見直す真剣な姿を見せます。そんな子どもたちの元気さや真剣さは、稽古を重ねることで、演技や口上に現れ、本番では、同じ経験をした先輩たちにも負けない素晴らしい舞台を見せてくれることでしょう。



西塩子の回り舞台 第8回定期公演

開催概要

詳細は西塩子の回り舞台保存会ホームページをご覧ください。



日時

10月25日(土)
予備日 26日(日)

場所

塩田地区センター
(常陸大宮市北塩子 2163)

入場料

500円
※高校生以下無料

会場へのアクセス

①会場隣接有料駐車場

駐車料金：500円
駐車台数：350台
※天候により使用できない場合があります。

②大宮運動公園駐車場

駐車料金：無料
駐車台数：450台
※会場までシャトルバスを運行します。

駐車場には限りがあります。
お車の乗り合わせ、水郡線の利用にご協力ください。

③JR 常陸大宮駅発着 シャトルバス

プログラム

オープニング	鷲子祭囃子保存会 下郷組
10:00～10:20	開会式
10:30～11:00	口上・常磐津「子宝三番叟」 (大宮北小学校児童)
11:20～12:00	こども歌舞伎 「白浪五人男 稲瀬川勢揃の場」 (大宮北小学校児童)
幕間	SHIRANAMI'25 国際交流協会
12:00～12:40	昼休み
12:40～13:20	歌舞伎舞踊「蛇姫様」 (烏山山あげ保存会芸能部会)
幕間	お楽しみ抽選会
13:50～14:20	舞踊劇「鏡岩」 (楽の会)
幕間	和太鼓(あゆみ保育園)
14:50～15:30	常磐津「将門」 (常磐津伝承教室児童)
15:50～16:20	新企画 創作舞台&ミュージック (安達勇人・いばらき若旦那)
幕間	お楽しみ抽選会
16:50～18:00	「太功記 十段目 尼ヶ崎閑居の場」 (西若座)

江戸時代後期からそのまま残る文化財に注目

農村文化の水準の高さがうかがえる大幕

県指定有形民俗文化財となっている西塩子の回り舞台。実は、文化財として指定を受けているのは、舞台の床などの材料や大幕、フスマなど一部にすぎません。なかでも、大幕は定期公演当日にも見ることができます。高さ3.3m、幅11.5mにもなる大幕の左下には、文政3年(1820)につくられたという旨の印が。演目と演目の間は、200年以上前に農村の人々が作り上げた大幕に注目です。



Jリーグチーム 水戸ホーリーホックのホームタウンとして、今シーズンもクラブと連携し、地域活性化を目的としたイベントを行いました。

8/20

常陸大宮市 PR 大使
大森選手・加藤選手
サイン会

2025シーズンで常陸大宮市PR大使を務める大森渚生選手、加藤千尋選手が市長表敬訪問とサイン会を行いました。サイン会には、市内外から250人を超える人々が会場に集いました。



8/30

「常陸大宮市の日」vs レノファ山口FC 戦



▲今年も市内のサッカー少年団「大宮 SSS」と「小瀬 JSC」が前座試合を行いました。プロのピッチに子どもたちは大興奮！



▲今回の来場者参加型イベントでは、会場内に貼られたクイズに答えて抽選に応募する「キーワードラリー」を行いました。

▶毎年好評の瑞穂牛ステーキ丼。今年は大森選手の好きな「わさびしょうゆ味」を販売しました。



◀試合前には小野教育長とひたまるがピッチサイドであいさつを行いました。



8月17日から23日までの7日間、市内の中学3年生51人が中学校英語体験事業でオーストラリアを訪れました。子どもたちは、身振り手振りを交えながら、授業で学んだ英語を使ってオーストラリアの人々と交流し、生きた英語を学んだり、異なる文化を体験して見聞を広げることができました。

こんなことしてきました！
研修スケジュール

8/17	常陸大宮市出発、羽田空港～シドニー国際空港
8/18 ～ 8/21	ハイスクールでの授業体験、校外学習、ホームステイ
8/22	自然・文化学習（牧場体験）
8/23	シドニー国際空港～羽田空港、常陸大宮市到着

参加者に聞きました！研修で感じたこと

- ▶最初は不安がいっぱいでしたが、ホストファミリーの方がとても優しく受け入れてくださって、とても思い出に残るホームステイになりました。
- ▶ホームステイや学校でいろいろな方と話せたので、今後も海外の方とコミュニケーションがとれそうな気がしました。しかし、単語や簡単な英語はもっと覚えておけばよかったなと後悔しています。
- ▶初めての海外でしたが、日本との相違点を知れたり、初めて英語をネイティブの人と喋る機会ができて、とてもいい経験になりました。



- 1 技術の授業では、バディとともに1枚の銅板から花のメモスタンドを製作しました。
- 2 3 家庭の授業では、オーストラリアの伝統菓子、アンザックビスケット (2) とラムントン (3) を作って、美味しく食べました。
- 4 ブーメラン作成の授業では、オーストラリアの先住民アボリジニにちなみ、彩りよく色づけしました。
- 5 校外学習で動物園に行き、カンガルーやコアラなど、オーストラリアならではの動物と触れ合いました。
- 6 4日間の授業とホームステイを共にしたバディとの別れを惜しみました。

人事行政の運営等の状況の公表

☎ 総務課職員グループ
☎ 52-1111 (内線318)

常陸大宮市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例に基づき、市職員の任免や給与、勤務条件などの概要について公表します。詳細な情報は市ホームページでご覧いただけます。

また、職員の適正な定員管理を図るため「第4次常陸大宮市定員適正化計画（令和7～11年度）」を策定し、市ホームページに掲載しています。



▲人事行政の運営等の状況



▲第4次常陸大宮市定員適正化計画

1 職員の任免及び職員数に関する状況

▶ 職種別職員数（令和7年4月1日現在）

区分	職員数
一般行政職	381人
医療職	19人
消防職	83人
技能労務職	6人
合計	489人

▶ 採用者及び退職者数（令和6年度）

区分	新規採用	退職
一般行政職	7人	12人
医療職	2人	2人
消防職	5人	1人
合計	14人	15人

2 職員の給与の状況(令和7年4月1日現在)

▶ 平均給料月額、平均年齢

区分	平均給料月額	平均年齢
一般行政職	325,100円	41.8歳

▶ 初任給

区分	大学卒	短大卒	高校卒
一般行政職	225,600円	210,600円	194,500円

▶ 職員手当

区分	内容
期末・勤勉	4.6月分(職務の級による加算があります。)
その他	扶養手当、地域手当、住居手当、通勤手当、時間外勤務手当、特殊勤務手当、宿日直手当、管理職手当等

▶ 経験年数別平均給料月額（一般行政職）

区分	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満
大学卒	288,800円	312,400円	362,300円
短大卒	264,700円	294,400円	325,500円
高校卒	259,200円	280,400円	321,100円

▶ 特別職の報酬等

区分	給料・報酬月額	期末手当
市長	820,000円	3.45月分
副市長	643,000円	
教育長	600,000円	
議長	410,000円	
副議長	370,000円	
議員	350,000円	

3 職員の勤務時間その他の勤務条件の状況

▶ 勤務時間（令和7年4月1日現在）

1日の勤務時間	1日の休憩時間
8時30分～17時15分	60分

※特別の勤務に従事する職員（保育所に勤務する職員等）については上記とは異なります。

▶ 休暇の種類（令和7年4月1日現在）

年次休暇、療養休暇、特別休暇、介護休暇

4 職員の分限及び懲戒処分の状況(令和6年度)

- ▷ 分限処分 4人 ※心身の故障によるもの
- ▷ 懲戒処分 5人 ※法令違反によるもの

5 職員のサービスの状況(令和6年度)

令和6年度育児休業取得者
10人(男性0人 女性10人)

7/29

秋田県大館市の児童が常陸大宮市を体験
小学生友好都市教育交流事業

常陸大宮市と友好都市である秋田県大館市の小学6年生10人が本市を訪れ、大宮小学校の5年生11人と交流しました。

お互いの学校紹介や常陸大宮市と大館市のつながりについて学んだ後、御前山ダム湖でのカヌー体験、西の内紙のすき絵体験など常陸大宮市の特色あふれる体験を行いました。

参加した児童からは「一緒に活動できて楽しかった」などの感想がありました。



▲すき絵体験では、ひたまるや大館市の観光キャラクター「はちくん」などの絵を描きました。

8/9

たくさんの提灯ちようちんが飾られたやぐらを囲む
美和ふるさと祭り

お盆前後の恒例イベントである「美和ふるさと祭り」を今年も美和運動公園で開催しました。

会場では、たくさんの提灯が飾られたやぐらを中心にステージや出店が連なりました。昼には人気キャラクターショーや明峰中学校吹奏楽部による演奏などが会場を盛り上げ、祭りの最後には目の前で打ち上がる花火に歓声が上がりました。地元住民やお盆時期に里帰りした人々など、市内外問わず、多くの人々が来場し、祭りを楽しみました。



▲盆踊り大会では、浴衣を着たり、光るグッズを身に着けたりと、個性豊かな参加者が、やぐらを囲んで踊りました。

8/20

優秀建設業者表彰式

市が発注した建設工事を適正に施工し、優秀な成績で完成した建設業者及び主任（監理）技術者の表彰式を市役所で開催しました。

【受賞者】（敬称略）

(株) 神永工務店	主任技術者	會澤浩一
(株) 弓野組	主任技術者	湖口光夫
野上建設(株)	主任技術者	野上松愛
(株) 石川土木	主任技術者	石川一気



▲功績をたたえられた皆さん

常陸大宮市の情報がいつでもどこでもすぐにわかる！

ひたまるアプリ

二次元コードを読み取って
いますぐダウンロード！

市最新情報を
スマホに通知

ごみ収集日の
プッシュ通知

防災・災害
関連情報

8/22

大宮西小6年生 大森さん
なぎなた全国大会でベスト8

8月10日に行われた全日本少年少女武道(なぎなた)錬成大会で、小学5・6年生の部試合競技に出場した大宮西小学校6年生の大森優生^{ひろき}さんが、ベスト8に入賞し、市長に報告を行いました。

なぎなたを始めて3年の大森さん。指導者によると、技をたくさん使うのが特徴的な選手だといい、器用で多才なプレースタイルで勝ちをつかみました。大会結果を振り返って、大森さんは、「自信はなかったが、思ったより上位にいった」と話しました。



▲(右) 大森優生さん

8/23

子どもたちがアユのつかみどりに大興奮
あゆの里まつり

夏恒例イベント「あゆの里まつり」が神奉地コミュニティセンター、神奉地児童公園で開催されました。

小学生以下を対象とした人気プログラムであるアユのつかみ取り体験では、小学生は会場内の池に、未就学児はビニールプールに放たれたアユを手でつかまえようと、一生懸命アユを追いかける姿が見られました。

他にも、屋台やステージイベント、花火大会など昼から夜まで来場者を楽しませました。



▲アユのつかみどりで、10匹以上つかまえた参加者もあり、子どもたちはもちろん、応援する保護者も大興奮していました。

8/24

遺構と遺物から縄文時代を読み解く
常陸大宮市史セミナー 開催

『常陸大宮市史資料編1 考古』の刊行を記念した市史セミナー「常陸大宮市域の縄文時代後期と晩期－遺構と遺物から読み解こう－」をくりえーとセンター大宮で開催しました。

縄文時代の遺跡にスポットを当て、市史を執筆した考古部会の委員から、当時の社会についてご講演いただきました。また、遺物のタッチコーナーでは、講師が実際の遺物の特徴や模様などについて詳しく解説し、多くの来場者から質問が寄せられました。



▲タッチコーナーで遺物について解説する江原美奈子講師

8/1 子どもたちが文化や芸術に触れる
~27 「夏休み子供体験講座」開催

小学生を対象とした、夏休み期間恒例の、公民館「夏休み子供体験講座」を開催し、延べ265人が参加しました。この講座は、毎年夏休み期間に市文化協会加盟団体の協力のもと開催しています。

今年は32団体のご協力を得ながら、大正琴や将棋、ハンドメイドなどの講座を行いました。参加した子どもたちは「とっても楽しかった。また来年もやりたい」と笑顔で話していました。

子どもたちにとって、実り多い体験講座となり、夏休みの貴重な思い出のひとつとなりました。



▲ピアノのようにボタンを押して音程を変える大正琴の講座では、マンツーマンで丁寧に弾き方を教わりました。

スポーツ大会結果

第16回常陸大宮市近郊中学校剣道大会

開催日：令和7年8月23日

会場：西部総合公園体育館

主催：一般財団法人常陸大宮市スポーツ協会

参加チーム：男子の部 22チーム

女子の部 17チーム

【大会結果】

男子の部

優勝 常陸太田市立里美中学校 A

準優勝 ひたちなか市立佐野中学校 A

第3位 常陸大宮市立山方中学校 A

笠間市立友部中学校 A



▲第3位の常陸大宮市立山方中学校 A

女子の部

優勝 ひたちなか市立田彦中学校・常陸太田市立里美中学校 合同

準優勝 ひたちなか市立田彦中学校 A

第3位 ひたちなか市立佐野中学校 A
笠間市立友部中学校 B

広報紙・ひたまるアプリ
掲載広告募集中!

【広報紙(広報常陸大宮・お知らせ版)】

半枠(45mm×85mm)、全枠(45mm×175mm)

【ひたまるアプリ】

スマートフォン通知、アプリ内に1週間記事掲載

詳しくは企画政策課(☎52-1111 内線311)までお問い合わせください。

水戸歩兵第二連隊の足跡

昭和20年(1945)に終結した先の戦争では、日本側だけで国内外含めて推定300万人を超える犠牲者を数えるなど、多くの命が失われました。特に前線で戦っていた兵士の損耗は甚大で、昭和18年(1943)以降は激しい戦闘の末に玉砕し、全滅する部隊も現れ始めました。茨城県出身者が多数在籍した水戸歩兵第二連隊もそのひとつであり、昭和19年(1944)にパラオ諸島ペリリュー島で玉砕し、常陸大宮市域出身者を含む1万人超の兵士が戦死しています。今回は、「郷土部隊」として親しまれた水戸歩兵第二連隊の足跡を紹介します。

◆「郷土部隊」としての歴史

歩兵第二連隊は、明治7年(1874)に東京で創設されました。当初は佐倉(千葉県)に兵営を置いていましたが、明治42年(1909)に水戸へ移転となり、現在の茨城大学がある場所に兵営が設置されました。移転にあたっては、水戸市が明治38年(1905)に連隊誘致の市民大会を開催したことを契機に、誘致運動が盛んとなり、軍による視察の結果、旧渡里村(水戸市渡里町)一帯に兵営や練兵場が敷設されることが決まったそうです。また、水戸移転の2年前に歩兵の徴集区が改正され、歩兵第二連隊に入営する兵は水戸連隊区管内、すなわち茨城県民から徴集されるようになりました(一県一連隊区制)。こうして、歩兵第二連隊は水戸を中心に「郷土部隊」としての歴史を歩み始めました。以後、同隊はシベリア出兵、満州事変、日中戦争など主要な戦闘に数多く参加し、「関東軍最強」と称されるようになっていきます。



▲水戸歩兵第二連隊の兵営門(現在の茨城大学)
※茨城郷土部隊史料保存会蔵



▲水戸城櫓前での記念撮影
※茨城県郷土部隊史料保存会蔵

◆ペリリュー島の戦い

昭和19年(1944)、満州に駐屯していた水戸歩兵第二連隊に南太平洋方面への派遣命令が下り、同年4月にペリリュー島へ上陸しました。ペリリュー島は自然洞窟や断崖、ジャングルなどが至る所に形成された島であり、同隊はただちに防空壕や陣地の構築に取りかかったほか、海岸線で敵を撃退する水際作戦や自然地形を利用した持久戦などを立案してアメリカ軍の上陸に備えました。そして9月15日、アメリカ軍がペリリュー島に上陸すると、水戸歩兵第二連隊を中心とするペリリュー守備隊は水際作戦に基づき、大量の重火砲や決死部隊による攻撃を用いてアメリカ軍に大損害を与えた後、持久戦に持ち込んでアメリカ軍に打撃を与え続けました。しかし、戦況の悪化に伴い物資が底を尽きはじめてほか、戦死傷者数が増大し、陣地を守ることすら困難な状況に陥ったことにより、中川州男連隊長は11月24日に玉砕を伝える電文を司令部に送り、自決しました。こうして、ペリリュー島における組織的戦闘は終了し、創設から70年続いた水戸歩兵第二連隊の歴史も幕を閉じました。戦後、同島では戦没者の慰霊や遺骨収集が定期的に行われているほか、近年ではペリリュー島の戦いを描いた漫画などによって、壮絶な戦いの様子が現在に伝えられています。

11月9日まで、常陸大宮市文書館で企画展「戦後80年 資料が語る戦争の記憶」を開催中です。また、ペリリュー島の戦いを舞台にした劇場版『ペリリュー楽園のゲルニカー』の原画パネルなどもあわせて展示しておりますので、ぜひお越しください。



▲詳細はこちら

【参考文献】

・水戸歩兵第二連隊史刊行会編『水戸歩兵第二連隊史』
昭和63年

(文書館 高橋拓也)

介護・介助の原因にもなる骨折・転倒に早期から備える！ 骨粗しょう症の予防方法

骨粗しょう症は、骨密度の低下によって骨がもろくなり、骨折しやすくなる病気です。骨量は急に減るものではありませんが、長年の積み重ねで徐々に密度が低くなると、将来、骨粗しょう症になるリスクが上がります。特に女性は閉経後に骨量が減りやすいですので、早めに予防し、丈夫な骨を保ちましょう。

丈夫な骨づくりにも規則正しい生活が基本

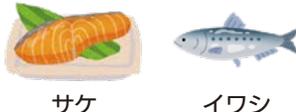
骨は毎日、壊されて(骨破壊)、新しく作ること(骨形成)が繰り返されています。そのため、普段から規則正しい生活を送ることは、丈夫な骨を保つための基本になります。今一度、食事や生活習慣を見直してみましょう。

食事

下記の栄養素は骨のつくり変わりに関わっており、丈夫な骨を保つのに特に必要になります。これらの栄養素が豊富な食品や料理を1品加えるなどの工夫をしてみましょう。

また、砂糖やお酒の摂りすぎは骨をもろくする原因となるため、摂りすぎないようにしましょう。

【特に必要な栄養】

<p>骨の主成分 カルシウム</p>  <p>乳製品 大豆製品</p>  <p>コマツナ・ミズナ 骨ごと食べられる魚(シシャモ・缶詰など)</p>	<p>カルシウムの吸収を促す ビタミンD</p>  <p>サケ イワシ</p>  <p>キクラゲ</p> <p>食品以外でも、日光を浴びることでビタミンDが作られます</p>	<p>カルシウム沈着を促進 ビタミンK</p>  <p>納豆 ブロccoli</p>  <p>ホウレンソウ コマツナ</p>	<p>骨の土台(コラーゲン)の材料になる タンパク質</p>  <p>肉 魚</p>  <p>卵 大豆製品</p>  <p>乳製品</p>
--	---	---	--

運動

運動によって、骨に力を継続的にかけることで、骨を強くする効果が期待できます。まずは1日2kmを目安に散歩をしてみたり、こまめに家事をするなど体を動かす習慣を取り入れてみましょう。

睡眠

睡眠不足になると、骨形成と骨破壊のバランスや、自律神経、ホルモンバランスが崩れます。それにより、骨密度の低下につながります。適正な睡眠時間と考えられている約6～8時間を目安に睡眠を取りましょう。

過度なダイエット、紫外線対策にも注意！

美しさのために、過度なダイエットや紫外線対策を行っていませんか？丈夫な骨を保つために、適切な対策で見た目も中身も健康的な体を目指しましょう。

過度なダイエットをすると…

食事量を減らすことで、骨を作るために必要な栄養素が不足します。脂質、糖質のとりすぎに注意し、バランスの良い食事を心がけましょう。

過度な紫外線対策をすると…

日光を浴びることでビタミンDが体内で作られます。冬なら1時間程度、夏なら木陰で30分程度、外で過ごすように心がけましょう。



株式会社野上製材所

住所 常陸大宮市山方 1315

事業内容 林業・製材業

採用のお問い合わせ

☎ 57-2600 ✉ hinoki-nogami@hotmail.co.jp
(担当：総務人事課)

Interview

木村 勇輝 さん

製材機を使い、丸太からとれた板材を注文通りの幅に製材・加工しています。厚みが異なる板材に毎日触れて、作業の感覚を覚えていきました。ものづくりに関する仕事に興味があったので、実際に会社見学に足を運びました。他にも何社か会社見学をしたのですが、ここまで丁寧な対応をしてくれたのは野上製材所だけ。就職に対する不安も消え、「ここで働こう」と入社を決めました。



元気アップ！ エクササイズ

介護予防教室で実施している体操をご紹介します！

問 長寿福祉課 ☎ 52-1111 (内線174)

転倒予防！足腰を鍛える

お尻上げ足踏み運動

回数目安

1セット：左右交代に20回を2回
(1日2～3セット推奨)

1 床に膝を立て仰向けの状態になり、お尻を上げます。



2 そのままの状態を保ちながら左右交代に足踏みを行います。



運動のポイント

- 支える足は、膝から肩を一直線に保つようにしましょう。
- 股関節を90°になるまで足を上げるようにしましょう。

市の最新情報、ごみ収集日の通知機能などが便利なスマートフォン向けアプリ「ひたまるアプリ」をご利用ください！



iOS



Android

広報常陸大宮 令和7年9月号
(令和7年9月25日発行)
発行：常陸大宮市 編集：企画政策課
〒319-2292 茨城県常陸大宮市中富町3135-6
電話 0295-52-1111
E-mail kouhou@city.hitachiomiya.lg.jp

常陸大宮市の人口
(9月1日現在)
人口：35,984人
(男性：17,816人／女性：18,168人)
世帯数：15,574世帯



再生紙と植物油インクを使用しています。